

社会課題を解決する投資の新たなかたち

ミネルヴァ書房の新刊案内

投資家、NPO、政府が連携し、各々のメリットを活かして社会的課題の解決をめざす投資のスキームがついに登場。

塚本一郎/金子郁容編著

ソーシャルインパクト・ボンドとは何か

——ファイナンスによる社会イノベーションの可能性

ISBN978-4-623-07670-3 C3033 A5判美装カバー336頁 本体3500円(税別) 2016年11月刊行



様々な取り組むべき社会的課題が存在する今日、その解決には、時として政府の財政支出のみに頼るよりも、民間投資家の資金をインパクト志向の高いNPO等の社会サービスに投資した方が効果的なこともある。本書は、そのための新たな手法であるソーシャルインパクト・ボンド(SIB)を本格的に解説するものである。投資が成功して課題が改善された場合、投資家へのリターン(成功報酬)を政府が負担するという新たなメカニズムについて、世界各地での動向を解説、その可能性と課題に迫る。

ここがポイント!!

- ◎ ソーシャルインパクト・ボンドを本格的に説明する本邦初の概説書。
- ◎ 金融業界の最前線で活躍する実務家と、理論面を究める研究者による研究の成果。

はしがき

序章 ソーシャルインパクト・ボンドの社会的意義 (塚本一郎)

第I部 インパクトインベストメントとしてのソーシャルインパクト・ボンド

- 第1章 社会貢献債券とインパクトインベストメント (関 正雄)
- 第2章 ソーシャルインパクト・ボンドとは何か (塚本一郎・西村万里子)
- 第3章 PFIとソーシャルインパクト・ボンド (高木麻美)

第II部 SIBの世界的動向

- 第4章 ソーシャルインパクト・ボンド推進における政府・中間支援組織・投資家の役割 (金子郁容)
- 第5章 ロンドン・ホームレスSIBプロジェクト (吉岡貴之)
- 第6章 医療・健康分野におけるSIBプロジェクト——Ways to Wellnessの事例から (遠藤知子)
- 第7章 ニューヨーク市ライカーズ島SIBの事例 (森 利博)
- 第8章 ユタ州プリスクールサービスSIBプロジェクト (吉岡貴之)
- 第9章 ニューヨーク州雇用促進・再犯防止SIBプロジェクト (吉岡貴之)

第III部 SIB導入に向けた課題

- 第10章 SIB推進におけるNPO・社会的企業の可能性と課題 (今村 肇)
- 第11章 ソーシャルインパクト・ボンドにおけるインパクト評価 (馬場英朗)

事例編

- 1 英国内閣府SIBセンター/英国内閣府社会的投資・金融チーム (吉岡貴之)
- 2 ビッグソサエティ・キャピタル (関 正雄)
- 3 ブリッジズ・ベンチャーズ (森 利博)
- 4 イッツ・オール・アバウト・ミー (吉岡貴之)
- 5 ハーバード大学ケネディスクール・ガバメントパフォーマンスラボ (吉岡貴之)

索引

《編著者紹介》

塚本一郎 (つかもと・いちろう)

一橋大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。
佐賀大学経済学部助教授等を経て
現在、明治大学経営学部教授。

金子郁容 (かねこ・いくよう)

スタンフォード大学Ph.D.、ウィスコンシン大学計算機学科准教授、
一橋大学商学部教授、慶應義塾大学総合政策学部教授等を経て、
現在、明治大学経営学部特任講師、慶應義塾大学名誉教授。



ミネルヴァ書房

〒607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1番地 営業部直通 TEL 075-581-0296 FAX 075-581-0589
Mail eigyo@minervashobo.co.jp http://www.minervashobo.co.jp/ 宅配可(手数料@500円+税)/価格税別